

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	仙台国際ホテル株式会社		
事業所の名称	仙台国際ホテル		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区中央4丁目6番1号		
主たる事業	宿泊業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	<p>当社は、地球環境の保全に貢献する為、以下の基本方針に基づきエネルギー使用量等の削減に努めます。</p> <p>【基本方針】</p> <p>1.事業活動を通じて、環境負荷を最低限にする仕事の仕組みをつくり、環境の保全に取り組めます。</p> <p>2.事業活動を通じた環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。</p> <p>3.環境保全に関する法規制を遵守します。</p>		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019年度	基準排出量	3,576 t-CO ₂	基準原単位	10.49
	目標年度	2022年度	目標排出量	3,468 t-CO ₂	目標原単位	10.17
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020年度	排出量	2,731 t-CO ₂	排出原単位	25.06
			削減率	23.62%	削減率	-138.90%
	排出量等の増減理由	①コロナウイルスの影響でキャンセルが相次いだ為、一時休館処置を実施。 ②開館後もフロアの使用・停止のゾーニングを実施。 上記対策により温室効果ガスが大幅に減少した。				
	第2年度	2021年度	排出量	2,964 t-CO ₂	排出原単位	22.12
			削減率	17.11%	削減率	-110.87%
	排出量等の増減理由	昨年緊急事態宣言に伴うリバウンド需要によるもの。				
	第3年度	2022年度	排出量	2,962 t-CO ₂	排出原単位	17.32
			削減率	17.17%	削減率	-65.11%
排出量等の増減理由	新型コロナウイルス流行に伴う需要低迷対策として、ホテル一部区画を使用停止したことにより、基準年度よりエネルギー使用低下。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	85%	目標年度	100%
	第1年度	92%	実施状況の説明等	特になし
	第2年度	92%	実施状況の説明等	特になし
	第3年度	93%	実施状況の説明等	特になし

様式第2号別紙1

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	外気冷房		実施済
	蒸気トラップの管理		実施済
	ボイラーの給水及びブローの管理		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	エコドライブ教育実施		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保安全管理		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	営業車両を3台から1台に削減し、環境負荷を抑えた。	実施済